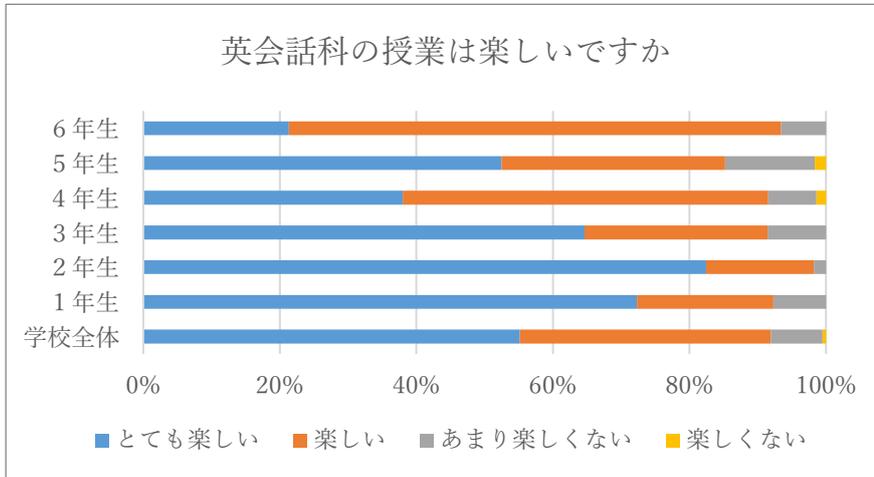


英会話科に関する調査結果（令和元年度）

天草市立亀川小学校

【児童へのアンケート結果より】

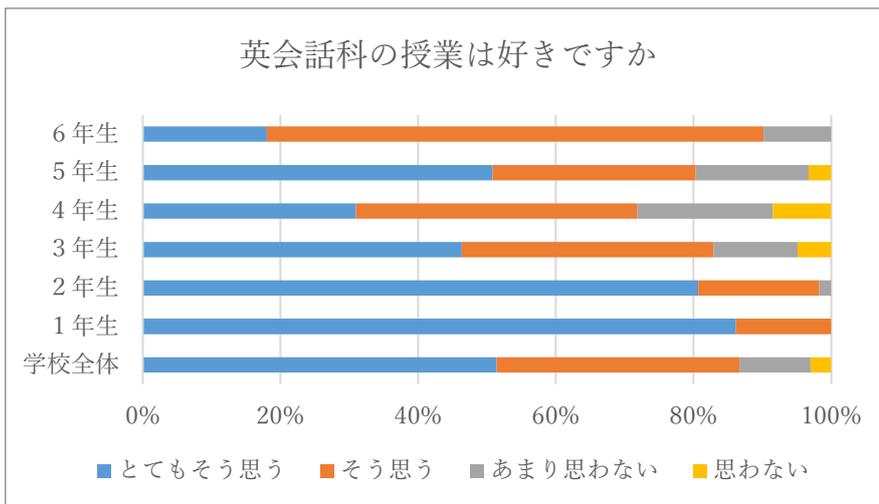
(1) 英会話の授業は楽しいか。



学校全体のうち約92%の児童が、英会話科の授業は楽しいと答えている。

英会話科の授業では、基本文の定着を図るために、インタビューやゲームなどの活動を取り入れ、楽しく意欲的に活動できる学習が展開されている。

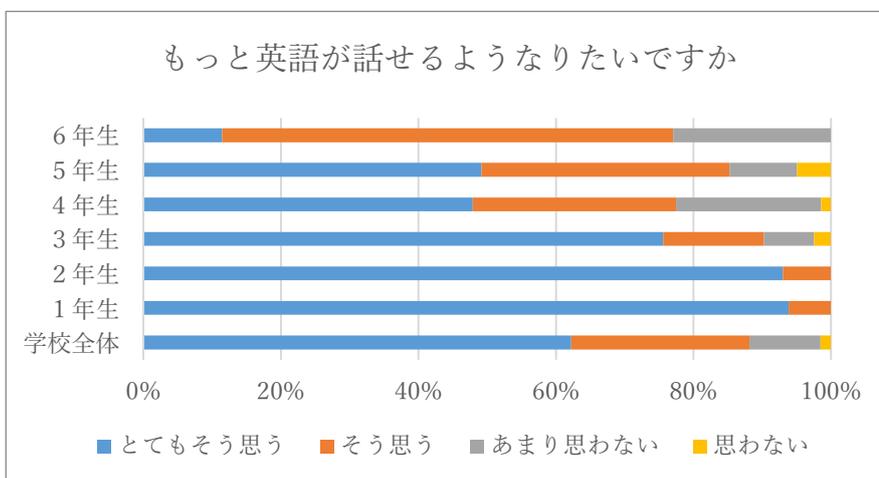
(2) 英会話の授業は好きか。



学校全体の約87%の児童が、英会話科の授業は好きと答えている。

英会話科の授業では、ゲームなどの活動だけでなく、コミュニケーションタイムで友達と交流する活動や、歌やALTによる文化紹介など様々な活動が展開され、児童の学習に対する意欲を高めている。

(3) もっと英語が話せるようになりたいか。



学校全体の約77%の児童が、もっと英語を話せるようになりたいと答えている。特に高学年の振り返りでは、「もっと英語を話せるようになりたい。」「中学校では、どんな英語の勉強をするか知りたい。」という感想も多く見られた。

【保護者・学校関係者から】

- ALTや英語指導補助教員の先生方と一緒に英会話科の学習をすることで、外国の人の英語の発音を小学1年生から耳にすることができるのは、とてもいいと思う。私たち大人よりも、子供たちの方が外国の人に会っても躊躇することなく挨拶や会話を交わすことができていると思う。
- 英語の歌や数字など楽しみながら英語に慣れ親しんでいる姿から、1年生から英会話科の授業があるので自然と英話の力が身に付くと感じた。
- 英語を聞く・話すだけでなく、書くことも小学校から学習しているので、低学年のうちから英語に親しんでいたら、高学年や中学生になっても苦手意識なく受け入れやすくなると思う。